

	<p>が若い段階から継続して取り組まなければ、効果が出にくい、という課題があります。</p> <p>このためには、75歳になるまでの間の過去の国保データや介護保険情報のデータを統合した、国保データベースシステムを活用し、総合的にデータ分析を行うことが有効であると認められるためです。</p>
<p>提供しようとする場合はその提供先</p>	<p>山口県後期高齢者医療広域連合</p>
<p>備 考</p>	